

Visual Expand Module

AT-VEM16AM for ASTON MARTIN

MADE IN JAPAN

ver.1.00

SET UP MANUAL

Expand

ご使用時の操作方法

純正モニターにインフォメーション表示機能の有る車輦は7~8ページをご確認して下さい。
純正モニターがナビ及びカメラのみの表示機能の車輦は9~10ページをご確認して下さい。

当製品のプログラムVerの確認方法

モニターにナビゲーションが映る状態にします。(CN-Z500D or 純正ガーミン)
純正インフォメーション表示機能の無い車輦はNAVボタンのランプが点灯状態にします。
その状態でENTERボタンを5秒間押し続けます。
当製品のVEM設定メニューが開きます。
右下にプログラムVerが表示されています。



警告 安全のために必ず守って頂きたい事。守らないと生命に危険、または重大な傷害につながる恐れがあります。



警告 ●装着作業の際、必ずバッテリーの(-)端子を外して作業してください。接続したままの作業は配線がショートすることがあり、感電の恐れや車輦破損の原因となります。



注意 ●純正部品の取り外し、取り付けは整備要領書に従い、正しく行ってください。
●配線の結線などの取付は確実に行ってください。ショートや感電の恐れ、車輦破損またはトラブルの原因となります。
●誤配線やショート、静電気により機器の故障、破損や感電する場合がありますので細心の注意の上作業を行ってください。
●取り付け配線などは定期的に点検してください。点検を怠ると重大な事故や故障、トラブルの原因となります。
●取り付けは安全を確保した上で確実な作業を行ってください。
●万一異常が発生した場合、直ちに車輦を安全な場所に停止させ、電源を切り異常箇所を確認・点検を行ってください。

取付販売店へのご依頼：本取扱説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。

もくじ

- 1 もくじ、当製品の特徴
- 2 製品の特徴、取付可能車種、部品構成
- 3 AT-VEM16AMの取付
- 4 パナソニックNAVI CN-Z500Dの接続
- 5 AV1、AV2、リヤモニター出力の接続
- 6 カメラ入力の使用について
- 7 インフォメーション表示機能付き車種での操作。CN-Z500D編
- 8 インフォメーション表示機能付き車種での操作。AV1AV2編
- 9 純正モニターがナビ及びカメラのみの表示機能の車種での操作。CN-Z500D編
- 10 純正モニターがナビ及びカメラのみの表示機能の車種での操作。AV1AV2編

当製品の特徴①

当製品は純正モニターに外部映像を入力する為の製品です。
純正ガーミンNAVIの映像を切り替えて、外部映像機器を入力する仕組みです。
この為、当製品接続位置より純正モニター側で制御されている純正映像機能が優先されて表示されます。

(純正インフォメーション表示や純正バックカメラ映像など)

基本的な取付作業では、車輻側の加工はほとんど必要ありません。

当製品にはNAVI用入力、AV1入力、AV2入力、CAMERA入力、リヤモニター用出力2系統の入出力があります。

しかし、NAVI用入力とAV用入力の同時利用は出来ません。

その為、AT-VEM16AM基本セットの他、CN-Z500D接続キットかAV機器接続キットのいずれかの組み合わせで装着致します。

CAMERA入力は、どちらの使用方法でも利用可能です。

純正モニターがナビ及びカメラのみの表示機能の車種での操作。AV1 AV2編

V機器接続キットでAV1、AV2、AV OUTを使用の場合

AV1のみ使用の場合は、車輻TPボタンを長押しする度に、純正ガーミン映像→AV1映像を交互に表示します。
AV1、AV2の両方を使用の場合は、純正ガーミン→AV1→純正ガーミン→AV2の順に切り替わります。
AV1の後に純正ガーミンを表示しても、音声&リヤモニター出力はAV1の出力を続けます。
AV2の後に純正ガーミンを表示すると、音声&リヤモニター出力はAV2の出力を続けます。

※VEM設定でセーフティモードを「USE」で使用しますと、サイドブレーキ解除中は観れなくなります。
ブラック画面に「No viewing for safety」となります。(この機能はAV1、AV2に適用されます。)

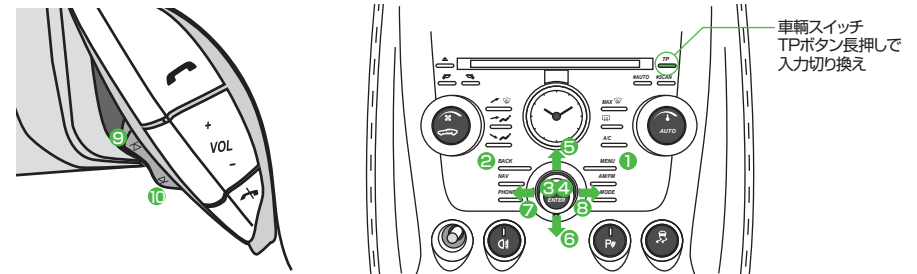
AV1にパイオニアGEX-909DTVを接続した場合の操作

車輻のAVソースをAUXを選択してからTPボタンを長押しします。

※車輻NAVボタン部のランプが点灯している状態にします。消灯していればNAVボタンを押して点灯してください。

リモコン信号

リモコンの信号の一部が車輻スイッチ操作でコントロールできるように割り振ってあります。



① 地デジメニューボタン	車輻スイッチMANUボタン短押し
② 戻るボタン	車輻スイッチBACKボタン短押し
③ 決定ボタン	車輻スイッチENTERボタン短押し
④ 番組表ボタン	車輻スイッチENTERボタン長押し
⑤ ↑ボタン	車輻スイッチ↑スライド
⑥ ↓ボタン	車輻スイッチ↓スライド
⑦ ←ボタン	車輻スイッチ←スライド
⑧ →ボタン	車輻スイッチ→スライド
⑨ 選局↑ボタン	ステアリング部↑ボタン
⑩ 選局↓ボタン	ステアリング部↓ボタン

その他の操作はリモコンで行う必要が有ります。

AV2に映像機器を接続した場合の操作

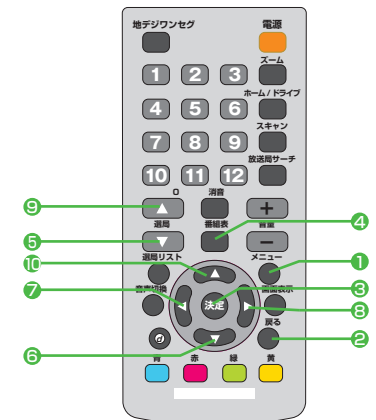
車輻TPボタン長押しを繰り返し、AV2の映像を呼び出します。
接続する機器は、機器付属のリモコンなどで操作してください。

リヤモニターを接続した場合の操作

特に割り振ってありません。純正モニターで純正ガーミンを表示中でも、リヤモニターはAV1、AV2のいずれかを表示しています。

「CAMERA INPUT」の呼び出し操作

車輻スイッチのTPボタンを短押ししますと「CAMERA INPUT」に接続した映像が表示されます。同じ操作で消えます。
アルパイン製フロントカメラHCE-C250FDを接続した場合は映像表示中にTPボタンを長押ししますと映像表示方法が3パターン変化します。



純正モニターがナビ及びカメラのみの表示機能の車種での操作。CN-Z500D編

CN-Z500D接続キットで「NAVI INPUT」使用の場合

CN-Z500Dの操作(モニターが起動すれば純正ガーミンの代わりにCN-Z500Dが表示されます。)

リモコンの信号の一部が車種スイッチ操作でコントロールできるように割り振ってあります。

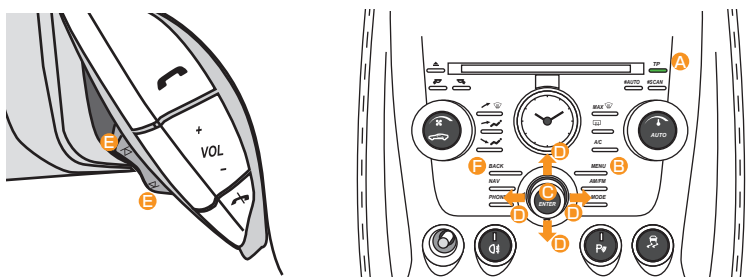
画面コントロールの基本操作

タッチパッドスワイプ操作	カーソル移動、アイコン選択の操作
タッチパッドタップ操作	カーソル表示位置を決定する操作
タッチパッド2点タップ操作	画面上に「LOCAL」「MENU」「AUDIO」「QUALITY」のアイコン表示。

タッチパッドを1本指でなぞると画面上にカーソルが現れ、操作通りに移動します。(スワイプ操作)
 目的の場所で指を一旦離して叩きますとその部分をタッチした動作を行います。(タップ操作)
 この動作がタッチパッド操作の基本となります。
 また、タッチパッドを2本指でタップしますと、画面上に「LOCAL」「MENU」「AUDIO」「QUALITY」のアイコンが表示されます。
 赤枠の付いたアイコンが現在選択中アイコンです。タッチパッドを1本指で上下にスワイプすると赤枠が移動します。
 目的のアイコン上でタップ操作で決定されます。
 アイコンやカーソルは無操作でしばらくすると自動的に消えます。カーソルは再表示時はセンターから始まります。

ナビ機能の基本操作

(一部車種スイッチでも操作可能です。車種スイッチで操作するにはオーディオ部NAVスイッチが点灯している状態にする必要があります。)



ナビ操作	車種操作ボタン	リモコン	タッチパッド操作
現在地を表示する	A TPボタン長押し	リモコンの現在地ボタン	2点タップ後「LOCAL」でタップ
AUDIOソースを表示する	C ENTERボタン長押し	リモコンの現在地ボタンAUDIOボタン	2点タップ後「AUDIO」でタップ
操作の決定	B ENTERボタン短押し	リモコンの決定ボタン	スワイプしてカーソルを目的のアイコンでタップ
地図のスクロール	D ↑→↓←スライド	リモコンの↑→↓←ボタン	スワイプしてカーソルを目的の位置でタップ
地デジのチャンネル変更など	E ステアリングスイッチの上下	リモコンの◀▶ボタン	スワイプしてカーソルを目的のアイコンでタップ
ナビMENUを表示する	B MENUボタン長押し	無し	2点タップ後「MENU」でタップ
操作の取り消し	C BACKボタン短押し	リモコンの戻るボタン	スワイプして「戻る」アイコン上でタップ
地図の縮尺変更	無し	リモコンの左右回転	スワイプして「詳細」「広域」アイコン上でタップ

CN-Z500Dのオーディオ機能の操作はナビの取り扱い説明書を参照してください。基本的操作はナビと同様にタッチパッドの操作で行います。
 リモコンに割り振られた操作はリモコンで可能です。またリモコンの一部機能が車種スイッチにも割り振られています。
 CN-Z500D取り説の145ページにリモコンの動作が説明されています。

※CN-Z500Dのオーディオ機能(地デジ、SDオーディオなど)を使用する場合は、車種AVソースをAUXIにして下さい。
 タッチパッド2点タップ後「QUALITY」でタップしますと画質調整の画面となります。

※パナソニックナビのMENUボタン2秒押しの機能です。

※パナソニックモニターを使用しないので明るさ調整は機能しません。

「CAMERA INPUT」の呼び出し操作

車種スイッチのTPボタンを短押ししますと「CAMERA INPUT」に接続した映像が表示されます。同じ操作で消えます。
 アルパイン製フロントカメラHCE-C250FDを接続した場合は映像表示中にTPボタンを長押ししますと映像表示方法が3パターン変化します。

当製品の特徴②

パナソニック製ナビCN-Z500Dの接続が可能です。リモコン、車種スイッチ、タッチパッドで操作出来ます。

※この場合、当製品のAV1、AV2、AV OUTは使用出来ません。

AV1入力にはパイオニア製の地デジチューナーGEX-909DTVのコントロール機能を搭載しています。
 車種スイッチでチャンネル変更はもちろん、番組表なども表示してコントロール可能です。

※この場合、当製品のNAVI入力は使用出来ません。

アルパイン製フロントカメラHCE-C250FDの接続が可能です。ON/OFF、映像表示パターン切り換えなど車種スイッチで操作出来ます。
 コントロール機能が搭載されている為、アルパイン製電源BOXは必要ありません。

※カメラケーブルが当製品まで届かない為、別売の延長ハーネスAT-ALFEXが必要です。

同梱カメラ変換ハーネスを使用すれば、RCAタイプのカメラ入力として使用可能です。任意に車種スイッチ操作で呼び出せます。また設定でリバース連動も出来ますのでバックカメラ接続も可能です。

※バックカメラとして使用の場合は、リバース時にPAS機能の搭載されたガイドライン表示が可能です。

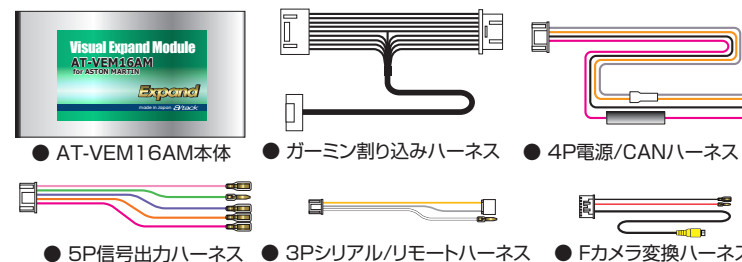
カメラ入力をリモート信号トリガーで強制表示させる事も可能です。
 ユビテル製レーダー探知機Z700Nsdの接続にも最適化されています。

取付可能車種

V8ヴァンテージ	DB9	ヴィラージュ
V12ヴァンテージ	DBS	ラピード
		ヴァンキッシュ

※いずれも純正ガーミンナビ装着車種

部品構成



- AT-VEM16AM本体
- ガーミン割り込みハーネス
- 4P電源/CANハーネス
- 5P信号出力ハーネス
- 3Pシリアル/リモートハーネス
- Fカメラ変換ハーネス

- 取付説明書(本書)
- 保証書

別売設定 CN-Z500D接続キット¥40000(当製品のNAVI INPUTにCN-Z500Dを装着する場合)
 USBタッチパッド
 リモコン受光部
 USB延長ケーブル
 3.5φステレオ延長ケーブル
 VICSアンテナ分配ケーブルAT-1002

ハンズフリー用マイク¥2000

AV機器接続キット¥8000(当製品のAV1、AV2、リヤモニター出力を使用する場合)
 AV1、AV2入力ハーネス
 AV出力ハーネス
 3.5φステレオケーブル3m
 3.5φステレオ延長ケーブル

Fカメラ用延長ケーブル3m¥4000

AT-VEM16AMの取付

取付ける車輛に合わせ、AT-VEM16AMのDIPスイッチを設定します。



1	OFF	マニュアル式サイドブレーキ車輛
	ON	電子式サイドブレーキ車輛
2	OFF	純正モニターにインフォメーションなどが表示される車輛
	ON	純正モニターがナビ及びカメラのみで使用される車輛

ガーミン割り込みハーネスを純正ガーミンナビ本体の24Pハーネス部分に割り込ませます。
 ※DB9など左リヤシート下のウーファーBOX下にガーミンナビ本体が設置されている車輛は、リヤセンター部へガーミンナビ本体を移動して設置するとその他の作業がし易くなります。
 ※ラビードなどは、左リヤシート下の各ユニットなどの配置を工夫して納めます。

4P電源/CANハーネスのピンアサイン

1	赤	電源
2	黒	GND
3	黄	CAN-HI
4	白	CAN-LO

車輛のボディCAN信号へCAN配線を接続します。車輛CANはHI=緑/茶、LO=緑/黒のツイストペア配線です。運転席or助手席のどちらかのOBDIIコネクタ部より取得可能と思われます。(車種により場所は異なります)
 ※当製品はCAN信号により動作管理されています。CAN信号が無いと起動出来ません。

電源をバッテリーへ、グラウンドをボディアースへ接続します。

ガーミン割り込みハーネスと4P電源/CANハーネスをAT-VEM16AMへ接続します。

動作チェックをします。**NAVI画面表示中**にENTERボタン5秒長押しします。VEMメニューが表示されます。
 ※2015年モデルまでのDB9、ラビード、ヴァンテージはNAVボタン点灯状態にする必要が有ります。
 ※当製品はACC起動後にアストンマークのオープニング画面を表示します。その間はスタンバイ状態の為動作致しません。(当製品のカメラ入力にバックカメラを装着している場合は、オープニング画面中でもリバーズ連動でカメラ表示可能です。)

同時に本体のLEDの動作確認を行います。

本体LEDの説明

赤	当製品が起動中に点灯します。車輛スリープで当製品もスリープに入り消灯します。 ※車輛起動中に点灯していない場合は、電源を確認してください。 (電源に問題無く、消灯している場合はCAN信号の接続確認をして下さい。)
緑	当製品が動作制御中に点滅します。(ACCポジション以上で動作制御します。) ※赤点灯でACC以上で緑点滅しない場合は本体不具合の可能性があります。

VEMメニューでの設定項目(ENTER5秒押しで表示されオーディオ部のコントローラー上下左右で操作します)

設定項目一覧(デフォルト状態は赤文字です)

NAVI INPUT	USE	NOT USE	NAVI INPUTをUSEにすると、AV1,AV2は使用出来なくなります。
AV1 INPUT	USE	NOT USE	
AV2 INPUT	USE	NOT USE	
SAFTY MODE	ENABLE	DISABLE	ENABLEにするとサイドブレーキ解除中はAV1,AV2は視聴出来なくなります。
CAMERA INPUT	USE	NOT USE	
REVERSE LINK	YES	NO	CAMERA INPUTの映像をバック連動で自動表示するかの設定です。
GUIDE LINE	USE	NOT USE	後付けバックカメラの映像にガイドラインを表示するかの設定です。
REMOTE INPUT	USE	NOT USE	CAMERA INPUTを強制表示する為のリモート信号を使用するかの設定です。

引き続き、接続される機器を取付て行きます。

インフォメーション表示機能付き車輛での操作。AV1 AV2編

AV機器接続キットでAV1、AV2、AV OUTを使用する場合

AV1のみ使用の場合は、車輛NAVボタンを長押しする度に、純正ガーミン映像→AV1映像を交互に表示します。
 AV1、AV2の両方を使用の場合は、純正ガーミン→AV1→純正ガーミン→AV2の順に切り替わります。
 AV1の後に純正ガーミンを表示しても、音声&リヤモニター出力はAV1の出力を続けます。
 AV2の後に純正ガーミンを表示すると、音声&リヤモニター出力はAV2の出力を続けます。

※VEM設定でセーフティモードを「USE」で使用しますと、サイドブレーキ解除中は観れなくなります。
 ブラック画面に「No viewing for safety」となります。(この機能はAV1、AV2に適用されます。)

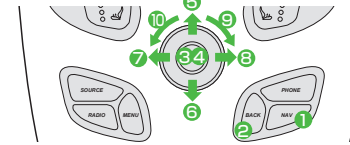
AV1にパイオニアGEX-909DTVを接続した場合の操作

車輛のAVソースをAUXを選択してからNAVボタンを押し、ガーミンナビを表示します。

車輛NAVボタンを長押しすると地デジ画面に切り替わります。

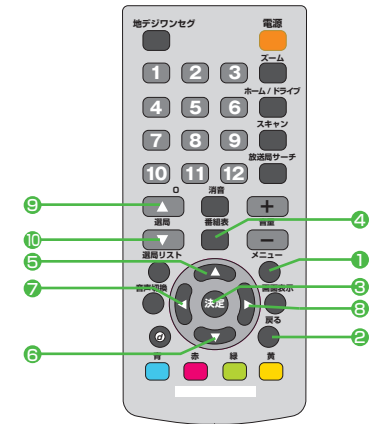
リモコン信号

リモコンの信号の一部が車輛スイッチ操作でコントロールできるように割り振ってあります。



① 地デジメニューボタン	車輛スイッチのBACKボタン長押し
② 戻るボタン	車輛スイッチのBACKボタン短押し
③ 決定ボタン	車輛スイッチのENTERボタン短押し
④ 番組表ボタン	車輛スイッチのENTERボタン長押し
⑤ ↑ボタン	車輛スイッチの↑スライド
⑥ ↓ボタン	車輛スイッチの↓スライド
⑦ ←ボタン	車輛スイッチの←スライド
⑧ →ボタン	車輛スイッチの→スライド
⑨ 選局↑ボタン	車輛スイッチの右回転
⑩ 選局↓ボタン	車輛スイッチの左回転

その他の操作はリモコンで行う必要が有ります。



AV2に映像機器を接続した場合の操作

車輛NAVボタン長押しを繰り返して、AV2の映像を呼び出します。
 接続する機器は、機器付属のリモコンなどで操作してください。

リヤモニターを接続した場合の操作

特に割り振ってありません。純正モニターで純正ガーミンを表示中でも、リヤモニターはAV1、AV2のいずれかを表示しています。

「CAMERA INPUT」の呼び出し操作

車輛スイッチのNAVボタンを2回連打しますと「CAMERA INPUT」に接続した映像が表示されます。同じ操作で消えます。
 アルパイン製フロントカメラHCE-C250FDを接続した場合は映像表示中にNAVボタンを長押しすると映像表示方法が3パターン変化します。

インフォメーション表示機能付き車両での操作。CN-Z500D編

CN-Z500D接続キットで「NAVI INPUT」使用の場合

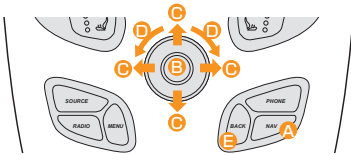
CN-Z500Dの操作(車両のNAVボタンを押せば純正ガーミンの代わりにCN-Z500Dが表示されます。)
リモコンの信号の一部が車両スイッチ操作でコントロールできるように割り振ってあります。

画面コントロールの基本操作

タッチパッドスワイプ操作	カーソル移動、アイコン選択の操作
タッチパッドタップ操作	カーソル表示位置を決定する操作
タッチパッド2点タップ操作	画面上に「LOCAL」「MENU」「AUDIO」「QUALITY」のアイコン表示。

タッチパッドを1本指でなぞると画面上にカーソルが現れ、操作通りに移動します。(スワイプ操作)
目的の場所で指を一旦離して叩きますとその部分をタッチした動作を行います。(タップ操作)
この動作がタッチパッド操作の基本となります。
また、タッチパッドを2本指でタップしますと、画面上に「LOCAL」「MENU」「AUDIO」「QUALITY」のアイコンが表示されます。
赤枠の付いたアイコンが現在選択中アイコンです。タッチパッドを1本指で上下にスワイプすると赤枠が移動します。
目的のアイコン上でタップ操作で決定されます。
アイコンやカーソルは無操作でしばらくすると自動的に消えます。カーソルは再表示時はセンターから始まります。

ナビ機能の基本操作(一部車両スイッチでも操作可能です。)



ナビ操作	車両操作ボタン	リモコン	タッチパッド操作
現在地を表示する	A NAVボタン長押し	リモコンの現在地ボタン	2点タップ後「LOCAL」でタップ
AUDIOソースを表示する	B ENTERボタン長押し	リモコンの現在地ボタンAUDIOボタン	2点タップ後「AUDIO」でタップ
操作の決定	B ENTERボタン短押し	リモコンの決定ボタン	スワイプしてカーソルを目的のアイコンでタップ
地図のスクロール	C ↑→↓←スライド	リモコンの↑→↓←ボタン	スワイプしてカーソルを目的の位置でタップ
地デジのチャンネル変更など	D ダイヤル左右回転	リモコンの◀▶ボタン	スワイプしてカーソルを目的のアイコンでタップ
ナビMENUを表示する	E BACKボタン長押し	無し	2点タップ後「MENU」でタップ
操作の取り消し	E BACKボタン短押し	リモコンの戻るボタン	スワイプして「戻る」アイコン上でタップ
地図の縮尺変更	無し	リモコンの左右回転	スワイプして「詳細」「広域」アイコン上でタップ

CN-Z500Dのオーディオ機能の操作はナビの取り扱い説明書を参照してください。基本的操作はナビと同様にタッチパッドの操作で行います。
リモコンに割り振られた操作はリモコンで可能です。またリモコンの一部機能が車両スイッチにも割り振られています。
CN-Z500D取り説の145ページにリモコンの動作が説明されています。

※CN-Z500Dのオーディオ機能(地デジ、SDオーディオなど)を使用する場合は、車両AVソースをAUXにして下さい。

タッチパッド2点タップ後「QUALITY」でタップしますと画質調整の画面となります。

※パナソニックナビのMENUボタン2秒押し機能です。

※パナソニックモニターを使用しないので明るさ調整は機能しません。

「CAMERA INPUT」の呼び出し操作

車両スイッチのNAVボタンを2回連打しますと「CAMERA INPUT」に接続した映像が表示されます。同じ操作で消えます。
アルパイン製フロントカメラHCE-C250FDを接続した場合は映像表示中にNAVボタンを長押ししますと映像表示方法が3パターン変化します。

「NAVI INPUT」にCN-Z500Dの取付(AV IN、AV OUTと同時使用は出来ません)

※別途CN-Z500D接続キットが必要です。

CN-Z500Dのナビ信号をAT-VEM16AMの5P電源出力ハーネスと接続します。(電源はバッテリーへ)
(ACC、イルミ、リバース、車速、ミュート)

5P電源出力ハーネスのピンアサイン

1	赤	ACC電源出力
2	橙	イルミ電源出力
3	紫	リバース電源出力
4	緑	ミュート信号入力
5	桃	スピードパルス信号出力

※ ACCはリレーを介して別電源駆動して下さい。1A以上出力されると破損します。

※ この部分の故障は保証対象外です。有償修理となります。

CN-Z500D接続キットのアンテナケーブルを使用してガーミンナビのVICSアンテナを分配してCN-Z500DのVICSに接続します。

GPSアンテナやビーコン、TVアンテナなどを接続します。

CN-Z500Dの音声出力を車両AUXへ接続します。

CN-Z500DのモニターケーブルをAT-VEM16AMへ接続します。

タッチパッド、リモコン受光部をAT-VEM16AMへ接続します。(別売設定です)

※ 直接AT-VEM16AMまで届かないので、接続キット同梱の延長ケーブルを使用して下さい。

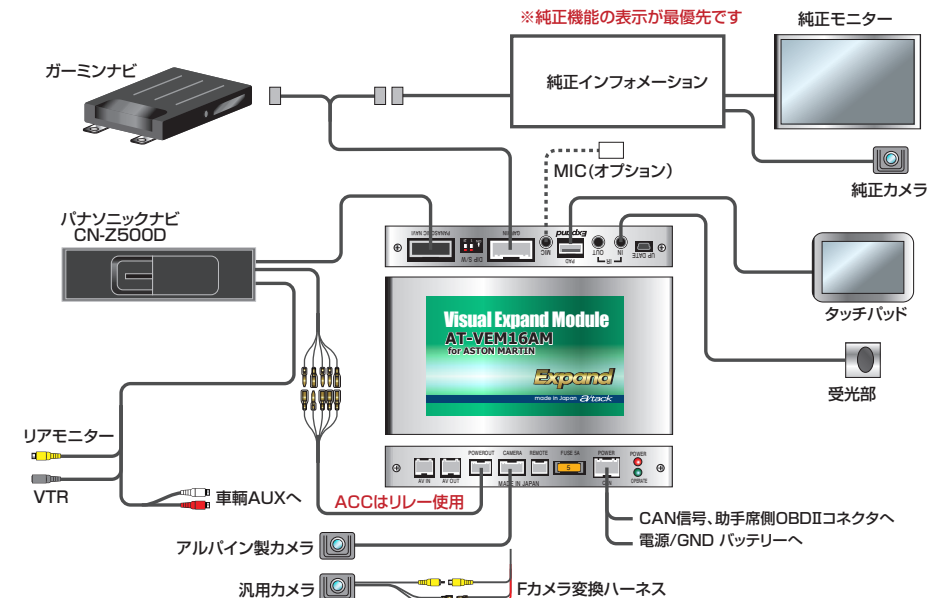
※ タッチパッドは操作しやすい位置へ取付して下さい。(車種に合わせ台座などを作成して下さい。)

パナソニックナビのハンズフリーを使用する場合はマイクを接続します。(別売設定です)

VEMメニューを表示させて、下記設定にします。※車両ジョグスイッチで操作します。

「NAVI INPUT」を「USE」

※AV1、AV2は「NOT USE」固定となります。



「AV1 INPUT」「AV2 INPUT」「AV OUT」の使用(CN-Z500Dと同時使用は出来ません)

※別途AV機器接続キットが必要です。

AT-DEM16AMのAV入出力コネクタにAV機器接続キットのハーネスを接続します。

パイオニア製地デジを接続する

AT-DEM16AMのAV1入力にRCA3色を接続します。AV OUTの音声出力を車輻AUXへ接続します。リモコン受光部を、AT-DEM16AMのIR IN/OUTを介して、地デジチューナーに接続します。

GEX-909DTVの電源接続やアンテナ取付などを行います。当製品のACC出力を使用する場合はリレーの信号線として使用し別電源で駆動して下さい。

VEMメニューを表示させて、下記設定にします。※車輻ジョグスイッチで操作します。

「AV1 INPUT」を「USE」
「SAFETY MODE」を「NOT USE」「USE」を選択
※NAVI INPUTは「NOT USE」固定となります。
※セーフティモードを「USE」で使用しますと、サイドブレーキ解除中は観れなくなります。
ブラック画面に「No viewing for safety」となります。(この機能はAV1、AV2に適用されます。)

AV2入力を使用する

AV2は汎用コンポジットAV入力です。DVDチェンジャーやメディアプレーヤーなどを接続して表示出来ます。

※コントロールは接続機器のリモコンなどで操作して下さい。

VEMメニューを表示させて、下記設定にします。※車輻ジョグスイッチで操作します。

「AV2 INPUT」を「USE」
「SAFETY MODE」を「NOT USE」「USE」を選択
※NAVI INPUTは「NOT USE」固定となります。
※セーフティモードを「USE」で使用しますと、走行中は見れなくなります。
ブラック画面に「No viewing for safety」となります。(この機能はAV1、AV2に適用されます。)

リヤモニターを接続する

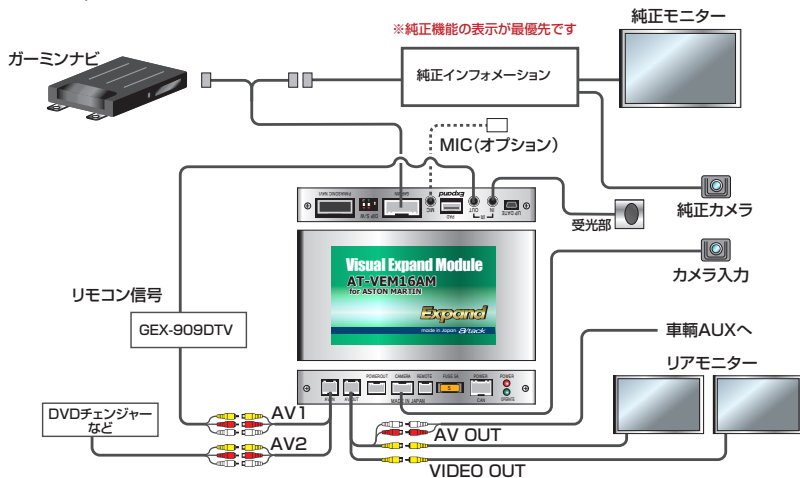
AV OUTの黄色、VIDEO OUTにリヤモニター用の映像信号が出力されます。リヤモニターの映像入力を接続して下さい。

※出力を2系統用意していますので、分配器無しにツインモニターに出来ます。

※リヤモニター部にナビゲーション映像及びカメラ映像は出力されません。当製品のAV1、AV2に接続した映像が出力されます。

音声出力の接続

AV OUTの中のRCA(赤)(白)は音声出力です。車輻のAUX端子へ接続して下さい。車輻AUX端子は3.5φステレオミニジャックです。別途変換ハーネスをご用意下さい。



カメラ入力の使用について

当製品のカメラ入力は、6Pコネクタで1系統用意しています。

この入力はアルパイン製フロントカメラをダイレクトに接続してコントロールする機能を搭載しています。また、代わりに付属の変換ハーネスを使用する事で汎用のRCA接続のカメラ入力としても使用可能です。

アルパイン製フロントカメラHCE-C250FDを接続する

ダイレクトに接続出来ますのでアルパイン製電源BOXユニットは必要ありません。

しかしフロントカメラ部からAVインターフェイスまでの距離が離れる為、別売の延長ハーネスAT-ALEXが必要となります。

VEMメニューでの設定

「CAMERA INPUT」を「USE」
「REVERSE LINK」を「NO」
「GUIDE LINE」を「NOT USE」
「REMOTE INPUT」を「NOT USE」

バックカメラを接続する

AT-DEM16AMのカメラ入力部に変換ハーネスを介してBカメラ映像を接続します。

Bカメラの電源を変換ハーネスに用意したカメラ用電源に接続します。(8Vが出力されます。)

VEMメニューでの設定

「CAMERA INPUT」を「USE」
「REVERSE LINK」を「YES」
「GUIDE LINE」を「USE」「NOT USE」を選択 ※「USE」を選択するとステアリング操舵角連動のガイドラインを表示します。表示中にオーディオ部のコントローラーの操作で上下左右の位置調整が出来ます。
「REMOTE INPUT」を「NOT USE」

※CN-Z500Dを装着している場合、CN-Z500D側バックカメラ専用入力もあります。ですので接続と設定を工夫すれば、フロントカメラ+バックカメラなども可能です。

※インフォメーション表示機能搭載車輻にBカメラを装着する場合、「GUIDE LINE」を「USE」にしておくと、インフォメーション画面からでもリバース連動でカメラ表示に切り替え可能です。

ユピテル製レーダーZ700Nsdを接続する

AT-DEM16AMのカメラ入力部に変換ハーネスを介してレーダー映像を接続します。

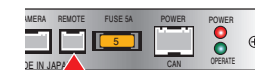
Z700Nsdの疑似リバース信号をAT-DEM16AMのリモート入力に接続します。

Z700Nsdの電源を接続します。

AT-DEM16AMのスピード出力をZ700Nsdに入力すると自車位置精度が上がります。

VEMメニューでの設定

「CAMERA INPUT」を「USE」
「REVERSE LINK」を「NO」 ※レーダー側入力にBカメラ装着の場合は「YES」
「GUIDE LINE」を「NOT USE」 ※レーダー側入力にBカメラ装着の場合は「USE」「NOT USE」を選択
「REMOTE INPUT」を「USE」



3Pシリアル/リモートハーネスのピンサイン

- | | | |
|---|---|----------------|
| 1 | 白 | リモート信号入力 |
| 2 | 黄 | シリアル信号2Pコネクタ付き |
| 3 | 白 | (使用しません) |